

1 教育活動について

教職員（3.30→3.20）、保護者（3.40→3.40）となり、保護者は、同値であったが、教職員は、わずかではあるが、下回ってしまった。教職員においては、上回った項目はなく、下回った項目が12項目もあった。保護者においては、8項目がわずかに上回ったが、各項目とも大きな変化はなかった。

「17：児童生徒の将来の夢や願いの実現に向けた情報を提供している。」は、保護者からは高い評価をいただいているが、教職員の評価は低くなっている。今年度からキャリア教育の研究に取り組んでいることで、この項目への意識が高まり、厳しい評価となったのかもしれない。今後もこの研究にしっかりと取り組み、キャリア教育の充実を図りたい。また、「18：いじめが起きにくい・いじめを許さない環境づくりに取り組んでいる。」は、今年度新たに追加した項目であるが、教職員・保護者共に、高い評価であった。今後もいじめの防止については、教職員で協力して取り組み、安全安心な学校づくりを目指していきたい。

2 教育環境について

教職員（3.07→2.90）、保護者（3.23→3.30）となり、保護者は、各項目とも3.30と高い評価をいただいたが、教職員は、3項目中2項目が2点台と下回ってしまった。現在も登校後の時間を使って、清掃活動に取り組んでいるが、今後も引き続き、児童生徒と一緒に日々の清掃活動などに取り組むとともに、学習に必要な教育環境を整えていきたい。

3 開かれた学校について

教職員（3.30→3.20）、保護者（3.30→3.30）となり、保護者は、同値であったが、教職員は、わずかではあるが、下回ってしまった。教職員、保護者ともに3項目とも3点台ではあるが、「24：PTA活動に参加しやすいように配慮している。」は、他の2項目よりもわずかに低いため、今後も活動内容や取組方法など、参加しやすい方法を検討し、開かれた学校づくりを進めていきたい。

4 総括

総合評価は、教職員（3.22→3.10）、保護者（3.31→3.33）となり、保護者は、わずかに上回ったが、教職員は、下回った。教職員においては、上回った項目はなく、25項目中17項目が下回った。保護者においては、3項目がわずかに下回ったが、25項目中10項目が上回った。教職員と保護者で、評価に差が現れたが、両者ともに3.1以上であり、おおむね達成されている状況である。また、保護者から高い評価をいただいたことは嬉しいことであるので、教職員が課題と考えている部分をしっかりと意識し、一つ一つの項目を向上できるように努力していきたい。

		1 教育活動		2 教育環境		3 開かれた学校		総 計	
		H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28
全学部	教職員	3.20△	3.30	2.90△	3.07	3.20△	3.30	3.10△	3.22
	保護者	3.40-	3.40	3.30↑	3.23	3.30-	3.30	3.33↑	3.31
小学部	教職員	3.30△	3.40	3.16△	3.33	3.30-	3.30	3.25△	3.34
	保護者	3.60↑	3.40	3.46↑	3.30	3.30↑	3.20	3.45↑	3.30
中学部	教職員	3.20△	3.30	3.00↑	2.97	3.20-	3.20	3.13△	3.16
	保護者	3.40△	3.50	3.30↑	3.27	3.30△	3.40	3.33△	3.39
高等部	教職員	3.20△	3.30	2.76△	2.97	3.20△	3.30	3.05△	3.19
	保護者	3.30-	3.30	3.30↑	3.17	3.30↑	3.20	3.30↑	3.22

↑：向上、△：下降、-：同値